

【奈良ギター合奏団 定期演奏会 25年の歩み】

		主な演奏曲	指揮者
1989年(平成 1年)	第1回	「調和の靈感」より 第8番	吉川賀洋子
1990年(平成 2年)	第2回	「調和の靈感」より 第3番	熊谷 晴美
1991年(平成 3年)	第3回	アイネ・クライネ・ナハトムジーク	三谷 健兒
1992年(平成 4年)	第4回	「調和の靈感」より 第8番	三谷 健兒
1993年(平成 5年)	第5回	アイネ・クライネ・ナハトムジーク	三谷 健兒
1994年(平成 6年)	第6回	カルメン組曲	山田 和夫
1995年(平成 7年)	第7回	展覧会の絵	山田 和夫
1996年(平成 8年)	第8回	恋は魔術師 マラゲーニャ 黒いオルフェ	山田 和夫 荒木 孝二
1997年(平成 9年)	第9回	ホルベルグ組曲 マイアミビーチルンバ キサスキサス ワルツピカピカ	山田 和夫 木村 史郎
1998年(平成10年)	第10回	バレエ組曲 くるみ割人形 マカレナの乙女 真珠取りの歌	山田 和夫 木村 史郎
1999年(平成11年)	第11回	幻想交響曲作品14 新世界より 夜のタンゴ ベサメ・ムーチョ 夢のタンゴ	山田 和夫 木村 史郎
2000年(平成12年)	第12回	2つのヴァイオリンのための協奏曲 花祭り エル・クンパンチェロ 日本民謡メドレー	山田 和夫 木村 史郎
2001年(平成13年)	第13回	弦楽セレナーテ パリのアメリカ人 ラスト・ワルツ コーヒー・ルンバ マカレナの乙女	山田 和夫 木村 史郎
2002年(平成14年)	第14回	パールギユント第1・2組曲 オー・シャンゼリゼ アラビアン・ナイト	山口 領 山岡 初彦
2003年(平成15年)	第15回	カルメン組曲 リバル・タンゴ 四季のうたメドレー	山田 和夫 木村 史郎
2004年(平成16年)	第16回	展覧会の絵 Shall We Dance? 奥様お手をどうぞ	山口 領 山口 領
2005年(平成17年)	第17回	ハンガリー舞曲5番 スラブ舞曲4番 シボネー ブラジル 碧空	山口 領 笠 慎一郎
2006年(平成18年)	第18回	くるみ割人形 オレ・ガッパ マンボNo.5 マラゲーニャ	山口 領 笠 慎一郎
2007年(平成19年)	第19回	モーツァルト交響曲40番 スラブ舞曲1番 グラナダ 粉屋の踊り	山口 領 笠 慎一郎
2008年(平成20年)	第20回	ベートーヴェン交響曲1・2番 新世界より エル・チョクロ 禁じられた遊び	笠 慎一郎
2009年(平成21年)	第21回	パールギユント第1組曲 剣の舞 真珠取りのタンゴ 南京豆売り	山岡 初彦 笠 慎一郎
2010年(平成22年)	第22回	ポツリニメヌエット パッパルカノン アルハンブラの想い出 エスパニア・カーニ	山岡 初彦 笠 慎一郎
2011年(平成23年)	第23回	シェヘラザード 夜明け ロッキーのテーマ 青い山脈	山岡 初彦 笠 慎一郎
2012年(平成24年)	第24回	スペイン舞曲1・2番 アイネ・クライネ・ナハトムジーク 碧空 愛のロマンス 八木節狂詩曲	濱口 輝夫 笠 慎一郎
2013年(平成25年)	第25回	リュートの為の古風な舞曲とアリア 第3組曲 ロミオとジュリエット 宇宙戦艦ヤマト エル・チョクロ	濱口 輝夫 小田 良一

★ アンサンブル 50's メンバー★

井内悟 岩井道雄 大野明子 川本秀子 佐々木康雄
寺井由紀子 藤戸克行 宮田稔 横山伸幸 渡邊宜行(コンマス)
賛助出演：松井あずさ(コントラバス) 山岡敦子&山岡恵(パーカッション)

★ バロック・アンサンブル メンバー★

井内悟 小田良一 小田則子 北尾美喜子 浜口輝夫 南和子 宮田稔(コンマス)

【団員紹介】 ()は在団年数

井内 悟 (11年目)	どちらが新しいのか、たくさんあってもすぐに並べ替えられます、私参加の集合写真…why?年を重ねて男前?!前髪? ^_^; ご来場ありがとうございます。一年間の練習の花、きっと綺麗に咲かせます。どうぞお楽しみ下さい。	川本 秀子 (3年目)	東京五輪開催決定!中学生だったあの頃のように再び感動できるかなあ…。というか、2020年、私はまだギターが弾けるか、そっちが気になります。
石原 智子 (6年目)	現在愛用中のギター、私にはかなり高額な買い物でした。先日夫との会話中価格をボロリと失言。「あんなそんな高いギター使ってたん?」夫にはその半値以下の価格を伝えていたのです。7年目の浮気(価格)バレました。	北尾 美喜子 (25年目)	ギターは高校・大学でクラブに入っていて卒業後長いブランクのあとこの合奏団に入団しました。会計担当です。ギターの美しい音色に魅せられ現在まで続けています。ギターをやってきたことで人生が豊かになりました。
稲葉 圭司 (1年目)	大阪交野市在住で、学生時代も60名程でクラシック・ポピュラー・ラテンと合奏しておりまして、ギターのハーモニーだけではなく、団員の心のハーモニーに繋がればと楽しみにしております。	木村 史郎 (21年目)	定演は計20回出演。また、代表、ポピュラー合奏の指揮、二重奏、進行係等、色々経験しました。仲間とギターを弾く喜びがここまで続けられた原動力と思い、感謝しております。
今井 哲治 (3年目)	今年も仕事で出張が多く、練習量の確保に知恵と努力をついやして来た1年です。その成果をこの日に発表します。	草 あけみ (7年目)	年、月が過ぎて行くのに、心も指の動きも何時も変わりません。定演を楽しんでください。
岩井 道雄 (28年目)	25回も定演に参加できたことに我ながら驚いています。毎回今度こそと思いつつ練習量が少なく、満足のない演奏が多いです。でも健康と家族や仲間を支えられてここまで来れました。感謝です。夢はいつの日か自分で迷曲?を作りたい…。	小森 久子 (3年目)	ようやく合奏の楽しさを味わえるようになりました。月2回の練習は、自分のペースで出来、団員の皆さんも親切で、ゆとりのある懐の広さに感謝しています。毎年、異なるパートも体験出来るので演奏の幅が広がります。
大澤 芳治 (3年目)	高校で合唱部に所属し、大学入学時応援団主催の校歌を歌っていると入部の誘いがあり困った、合唱部が無く仕方なくギター部に入り、ただ酒豪が多く応援団に勝るもので、中途半端な部活をやり直そうと現在に至る。	佐々木康雄 (6年目)	合奏歴6年目となりギターの奥深さに魅力は尽きません。50'sだけに参加の身としましては定演は格別の舞台です。日頃向上心豊かなメンバーとの時間はとても有意義で、別の場ではギターは最高の趣味だ!と力強くアピールしています。
大野 明子 (16年目)	大学でギタマンに入部後、ギターソロに魅せられギター部を発足、ギター三昧の学生生活でした。当時の情熱、練習量(幻?)に少しでも近づけたらもう少しは…。宴会部長(特技)を経て事務局(副代表)をしております。	柴田 幸夫 (1年目)	やっぱりギターが好きなんです。ギターが大好きなんです。12年ぶりの再スタートに挑戦する、新1年生オジさん、仲間の足を引っ張らないよう努力しています。
小田 良一 (4年目)	音楽に欠かせないものと言えば、リズム・メロディー・ハーモニー。そして、なんと言っても「気合い」と「度胸」です。気合いは十分なんです、度胸の方はちょっと……。はて、どんな演奏になることやら。	谷 建子 (11年目)	思うところあり、今年の7月から練習1万時間(年間1000/h・10年)にチャレンジしました。生きていれば75才!せめて、2020東京オリンピック迄には達成できれば良いなあ〜。
小田 則子 (4年目)	若い頃少ししかじったギターを、ウン十年ぶりに再開して以来、だんだんギターが、手放せないものになってます。合奏団の中で、まわりの方の音を聴きながら弾くのは、とても楽しいです。	寺井由紀子 (3年目)	入団した時は皆さんのうまさ圧倒され、とにかくスピードの速さについていくのがやっとでした。初見ですぐ、曲が出来上がっているのには、本当に驚かされます。今では何とか弾きながら曲に癒されています。

浜口 輝夫 (4年目)	新たに楽器を始めました・・・と昨年書いたのですが、・・・まだ続いています。目指すはジャズオルガン。両手両足のぎこちなさは、自分でも笑ってしまうほどですが、老化予防にもなれと弦きながら、楽しんでいきます。	山岡 敦子 (16年目)	昨年の定演後から、恵の代役の初彦の代役で50'Sにパーカッションで参加しています。ボランティア演奏では何回も叩きましたが、定演では初めて。温かく見守って下さい。ドキドキ。
浜田 正則 (5年目)	2年前の62歳にして、初めてギターの楽譜一曲を暗唱しました。これをきっかけに、覚えることの大切さを感じ、この年になって高校の日本史、古文書など少しでも覚えることで脳トレに励んでおります。ギターは生涯の友達です。	横山 伸幸 (17年目)	月日のたつのは早いもので、あっという間の17年、すっかり古株に。今何歳♪♪♪。気持ちは若いつもりですが足腰指が・・・そろそろ引退？いやいや、ギターの音色に癒されてまだまだ青春続行中・・・。
春元 靖弘 (11年目)	毎年来ていただける皆さんが、楽しみ、リフレッシュされるお顔を励みに今年も練習を重ねてきました。今回も、皆さんと楽しみたいと思います。	吉村 雅幸 (1年目)	今年から奈良ギター合奏団に入団し心機一転頑張っています。若い時に戻ったようで、ギターを楽しんでいます。
福村 みどり (2年目)	ギターを始めて45年になりますが、長いブランクの後の今、思いっきり合奏を満喫しています。団員の皆さんは楽しい人達ばかりで、中には面白過ぎる人もいます。今後も楽しみながら細く長く続けていきたいと思っています。	渡邊 宣行 (13年目)	この頃人生がどんどん過ぎてゆく。親の世代は皆いなくなった。「ゆっくりにしたら」と子供は言うが、のんびりしていると、ちょっと不安が・・・。そうギターはいいですね。一人でも10人でも30人でも。いい音色です。
藤戸 克行 (10年目)	東大阪市在住の土着民です。本格的にフルートを始めて8年、独学で始めたギターは50年、妻を看取った後の独身生活10年、人生始めて67年になります。音楽は、どんな時でも心の支えです。今日も、やるぞ！	渡部 純子 (11年目)	知人が昨年の定演のDVDを見て、「皆さんもっとリラックスして、スマイルを忘れず、聴き手が和むよう心がけて」との忠告でした。さてさて、今年はそう心がけてみますが・・・。
松井 あずさ (3年目)	高校時代2年弱経験したコントラバス今年そのキャリアを超すことになる。きっと練習時間数は昔の方が多いかも・・・。この3年間で大きな出会いと別れが・・・。忙しい生活の中、この音楽で癒され元気を貰ってます。	〈賛助出演〉	
南 和子 (5年目)	奈良に移り住んで5年目になりました。奈良G合奏団に入団し充実したguitar lifeを過ごしています。合奏団25年の歴史の中のほんの5年ですが、定演のプログラムに名を連ねることができとてもうれしく思っています。	大西 収 (パーカッション)	今回は定期演奏会25回目！僕もかれこれ、あ？何回目だったかな？まあ細かいことは抜きにして今回も盛り上がりましょう。リズムの事はお任せ下さい！
宮田 稔 (7年目)	いろんなジャンルの曲を演奏できるのが楽しみです。ボランティア演奏のお声もかかりますので人前演奏の機会が多く、みなさまの暖かい拍手がギターを弾き続ける励みになっています。	山岡 恵 (パーカッション)	会社勤めをしながらボーカル、パーカッショニストとして大阪を中心にライブ活動を行っています。お世話になるのも今回で4回目です。今日もがんばります！
山岡 初彦 (16年目)	今年、念願かなって奈良ソムリエに合格しました。奈良の事なら何でも聞いて下さい。結構古株になってしまいました。実は男性陣の中では一番の若手なんです。	吉田 恵実 (司会)	この1年 夫が東京に転勤になったり、娘が高校生になったりという変化はありましたが、私自身は痩せもせず、変化はありません。ただ確実に老けています。
ホームページ「奈良ギター合奏団」 → <input type="text" value="検索"/>		米田 哲也 (写真・映像)	奈良ギターも家庭も揃って今年度は25年とめでたいこと尽くし。変革の年とばかりに、仕事にもスマホにも挑戦と、欲張り過ぎて一寸、息切れしたものの、体年齢に負けぬ若い心で、影武者として静かに支えます。